

PERFECT PITCH PP1
Guitar and Audio to MIDI,
USB and CV Converter Module
for Eurorack

JP

法的放棄

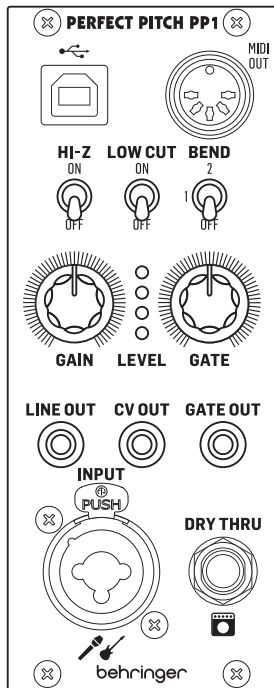
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。
© Music Tribe Global Brands Ltd. 2022 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

JP

PERFECT PITCH PP1



PERFECT PITCH PP1 は 10 hp の Eurorack モジュールで、+12V レールで 70 mA を、-12V レールの場合には 50 mA をそれぞれ消費します。下記の Eurorack の設置ガイドをご参照いただき、ご使用のラックに正しく設置してください。

JP コントロール

- ① **USB ソケット** – USB ソケットは、オーディオ入力から算出される USB MIDI の出力および、ファームウェアアップデートに使用します。また、MIDI 入力を受け入れ、CV/ゲート出力に変換します。
- ② **MIDI 出力ソケット** – オーディオ入力から算出される MIDI メッセージを出力します。
- ③ **HI-Z スイッチ** – ギターやベース等の高インピーダンス入力を使用する際は、スイッチの位置を“ON”にします。
- ④ **LOW CUT (ローカット) スイッチ** – このスイッチをオンにすると、入力信号の 75 Hz を下回る周波数を、18 dB のスロープでカットします。
- ⑤ **BEND (バンド) スイッチ** – ベンドスイッチの 3 つの位置における、入力信号への PERFECT PITCH PP1 の動作は次の通りです：
 - **Off (オフ)** – CV および MIDI 出力は、最も近い半音にクオンタイズされます。
 - **1** – CV 出力は半音の範囲でピッチバンド可能に、MIDI 出力は MIDI ピッチバンドメッセージおよびノートオン/オフを送信します。ノートのバンドが半音を超える場合は、新規ノートに基づいた新規 MIDI ノートオンメッセージが送信され、また GATE ソケットに新規ゲートが出力されます。
 - **2** – 1 と同様に動作しますが、バンド範囲が半音 × 2 となります。

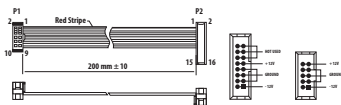
- ⑥ **GAIN (ゲイン)** – 最良のトラッキング効果を得られるよう、レベルメーター (7) を参照しながらこのノブで入力ゲインを調節します。
- ⑦ **LEVEL (レベル)** メーター – ゲインコントロール (6) と併用し、最大限の入力信号レベルが得られるよう調節します。BEND モード 1 または 2 を使用する場合、メーターはチューナーとして動作します: 全 LED が消灯していれば、入力は適正です。メーターの一番上の赤色 LED が継続点灯する場合は、ゲインが高すぎて信号が歪んでいます。
- ⑧ **GATE (ゲート)** コントロール – このコントロールで、入力信号を適正なゲート出力に調節します。
- ⑨ **LINE OUT (ライン出力)** – 必要に応じてオーディオ入力信号に由来するラインレベル信号を出力し、さらに処理を加えます。
- ⑩ **CV OUT (CV 出力)** – オーディオ入力から算出した 1V/ オクターブコントロールボルトテージを出力し、VCO など適切な 1V/ オクターブモジュールに使用します。
- ⑪ **GATE OUT (ゲート出力)** – Envelope Generator など、Eurorack モジュールのトリガーに適した +5V の V-トリガーゲートを出力します。GATE コントロール (8) で、望ましい効果が得られるよう調節します。
- ⑫ **INPUT (オーディオ入力)** – XLR および 6.35 mm の共用ジャックソケットで、低インピーダンスのマイクロフォン信号や、HI-Z スイッチ (3) をオンにした場合の、高インピーダンスのインストゥルメント信号に対応します。
- ⑬ **DRY THRU (ドライスルー)** – 未処理の信号を、入力信号と同レベル同インピーダンスで出力します。

活用のヒント

JP

- PERFECT PITCH PP1 はモノフォニックのトラッカーですので、和音をプレイした場合の結果は不均等になります。
- クリーンかつ正確にプレイしましょう。
- レベルを一定に保つため、インストゥルメントにコンプレッサーをかけることをご検討ください。
- GAIN コントロールは慎重に設定してください: 低すぎるとトラッキングに支障が生じ、高すぎると信号が歪みます。BEND スイッチをオフにし、レベルメーターで確認しながら設定するとよいでしょう。
- インストゥルメントにエフェクトを付けたい場合は、DRY THRU 出力を使用して、トラッキング後にかけてください。
- GATE コントロールの設定に注意し、マイククロフォンの指の動きやノイズにより、意図せぬゲート効果が生じないようにしてください。

電源接続



Connect end P1 to the module socket
Connect end P2 to the power supply

モジュールには、標準の Eurorack 電源システムに接続するために必要な電源ケーブルが付属しています。以下の手順に従って、モジュールを Eurorack ケースに接続します。

1. **電源またはラックケースの電源を切り、電源ケーブルを外します。**
2. **電源ケーブルの 16 ピンコネクタを電源装置またはラックケースのソケットに差し込みます。**コネクタには、ソケットのギャップに合わせて配置されるタブがあるため、正しく挿入することはできません。電源装置にキー付きソケットがない場合は、ケーブルの赤いストライプをピン 1 (-12V) に向けて指定してください。
3. **モジュール背面のソケットに 10 ピンコネクタを挿入します。**コネクタには、正しい方向を取り付けるソケットに合わせて配置するタブがあります。
4. **電源ケーブルの両端がしっかりと接続されたら、モジュールをケースに取り付けて電源を入れます。**

取り付け

必要なネジは、ユーロラックケースに取り付けるためのモジュールに付属しています。取り付けの前に電源ケーブルを接続します。

ラックケースによっては、ケースの長さに沿って 2 HP 間隔をあけた一連の固定穴や、個々のねじ板がケースの長さに沿ってスライドできるトラックが存在する場合があります。自由に動くねじ板はモジュールの正確な位置を可能にするが、各版はねじを取り付ける前にモジュールの取付け穴に近い関係で置かれるべきである。

取り付け穴のそれぞれがねじ付きレールまたはねじ板に合うように、ユーロラックレールに対してモジュールを保持します。ねじを途中で取り付けて開始し、位置を微調整しながら、すべての位置合わせを行います。最終的な位置が決まってきた後、ネジを締め付けて下ろします。

技術仕様

JP

出力

最大 +19 dBu

ライン、CV、ゲート: 3.5 mm ジャック

ドライスルー: 6.35 mm ジャック
(バランス)

MIDI: 5 ピン DIN ソケット

USB: USB 2 タイプ B ソケット

入力

コンバインドメス XLR / 6.35 mm
ジャック (バランス)

コントロール

ゲイン、ゲートノブ

Hi-Z、ローカット、バンドスイッチ

利得

ライン: -10 dB ~ +40 dB

マイク: +10 dB ~ +60 dB

応答

<10 Hz ~> 200 kHz

(±1 dB @ 20 dB ゲイン)

THD

<0.005% (20 Hz ~ 20 kHz @ 20 dB ゲイン)

入カインピーダンス

計器: 1 MΩ

ライン: 22.6 Ω 平衡 / 11.3 Ω 不平衡

マイク: 2.6 kΩ バランス / 1.3 kΩ 不均衡

出カインピーダンス

オーディオ: 100 Ω

ゲート: 1 kΩ

CV: 100 Ω

CV 出力精度

約 0.1%

物理的サイズ

10 馬力

12.9 x 5.1 x 5.6 cm (5.1 x 2 x 2.2")

重さ

開梱重量: 0.15 kg (0.33 lbs)

消費

60 mA +12 V / 50 mA -12 V

We Hear You

